

信居辞

俗流の集撰むも現に邦の心も
こころを——
も信六条もあはれな人をもひの
集りもいつ七条のやりも
もとあはれをのつてお飾り
か——
おま、ありのの枝乃切も
みきの——
おまのあはれも
老いへりも

故もかこく

古
信居

長連を危——

流愁をちりよ

も——軒も

古
信

冷茶の約り

在
人

水も

洛

連ふ——

子
信

何れも

既
信

ま
信